

第57回一般質問一覧表

29. 6. 27

順位	氏 名	項 目	要 旨	答 弁
1	宮崎春貴	次期市長選挙について	<p>片山市長は初当選以来、3年7か月にわたり市政を運営してきたが、引き続き市政運営を担う意向なのかどうか。</p> <p>(片山市長は、平成25年10月の市長選挙において、経済の復活・教育の復活・住みやすさの復活を掲げ、多くの市民の支持を得て当選された。その間、新たな取組が生まれ萌芽しつつあると感じる一方、今後も市政を取り巻く環境は厳しいものがあると思うが、引き続き市政運営を担当する意向があるのかどうか、これまでの取組の総括も踏まえ尋ねる。)</p> <p>市政における重要課題に対する現状と今後についてどうとらえているのか。</p>	市長
2	高瀬 洋	市民の情報通信機器や情報の活用スキルの向上について	<p>小中学校教育における、情報活用スキルの向上</p> <p>(教育振興基本計画(後期)において「情報機器を活用した授業づくりによる高度な情報活用能力の育成」や「インターネット端末機器等に係る情報リテラシー教育・モラル教育の充実」との記載があるが、具体的にどのような取組か。)</p> <p>児童生徒がパソコンに慣れることが大切 (授業以外でも児童生徒がICTに触れる機会を積極的につくる指導をしてはどうか。)</p> <p>ITポイント制度について (IT活用のムードづくり。また、市民の情報リテラシーを高めるとともに、ホームページのアクセスを増やす。)</p> <p>広報サポーターについて (市のホームページの中に「市民の情報広場」のようなコーナーがあって、市民目線のコンテンツを発信する仕組みを作ってはどうか。)</p>	部長

順位	氏名	項目	要 旨	答弁
		市民モニター制度について	パブリックコメントの回収状況について (最近パブリックコメントを行った案件のコメントの入手方法等について問う。)	部長
			市民モニターについて (Eメール等の活用を前提として市民モニターを募集。アンケートやパブリックコメントを実施してはどうか。)	
			市民の協力を得ながら進める事業の推進について (参画と協働のまちづくりを進める上で、どのようなことを市民に期待しているのか。)	市長
3	村岡栄紀	「選ばれるまち西脇」を目指せ	<p>「良好な都市イメージの定着」のためには、従来の自治体にはない「営業」的な要素が必要ではないかと考えるのだが。</p> <p>平成28年度には、「日本のへその緒」というコンセプトを端的に表現したショートムービーの配信や、ロゴマークの普及などに向けた取組を行っているが、その進捗状況や手ごたえ、そして課題についてどのように認識しているのか。</p> <p>今後、シティプロモーション推進事業を展開する上で、どのような課題があるのか、そして、若者以外の層をどのように巻き込んでいこうとしているのか。</p> <p>写真を中心として交流する人気のSNS、インスタグラムなどの活用が地域への共感を育む手段として有効ではないかと考えるのだが。</p> <p>幼少期から地域の魅力を発見し、郷土愛を育むための取組としての観点から、「郷土カルタ」の製作に取り組むことは本市にとっても有効な取組であると考えているのだが。</p> <p>西脇市は総合戦略に基づき、「お試し移住」や「全国移住ナビへの登録」「空き家バンク」といった取組をすでに行っているが、これらの取組状況と実績は。</p> <p>市は、移住・定住を促進する上で、移住希望者の就業先及び住居について、今後どのような方向で進めていこうと考えているのか。</p>	部長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			シテイプロモーション推進事業で、本市の魅力をしかりと内外にPRし、ひいては移住・定住促進に繋げていく流れを定着させるためには、しかりと地に足をつけた地道で継続した取組が必要だと考えるが、これを成功させるための市長の思いや展望は。	市長
4	中川正則	西脇市内の 国県事業の 現状・課題、 及び今後の 見込みにつ いて	<p>県河川事業</p> <p>1 杉原川河川改修事業、ワダ、オキタ両井堰の撤去計画に伴う地元との調整</p> <p>2 加古川河川改修30年計画と激特以北、丹波市までの具体的な改修計画はあるのか</p> <p>県道路事業</p> <p>1 県道黒田庄、多井田線喜多バイパスの完成時期と全線拡幅改修の予定を聞く</p> <p>2 県道中安田市原線交差点改良工事への着手時期</p> <p>3 国道 427号西脇道路拡幅工事の進捗と今後の予定</p> <p>国道路事業</p> <p>1 国道 175号西脇北バイパス工事の現状と高規格道路化による地元への影響は</p> <p>2 国道 175号西脇北バイパス以北、ルート決定の陳情に地元要望を国、県へ提出できるのか</p>	技監
5	浅田康子	女性が活躍 できるまち づくりにつ いて	<p>第2次西脇市男女共同参画基本プラン</p> <p>1 改訂版作成時のアンケート調査の結果から見える現状と課題</p> <p>2 「DV対策基本計画」の現状と課題、今後の対策</p> <p>3 前半5年間の成果と平成29年度からの目標</p> <p>男女共同参画における防災について (災害時における女性の視点の必要性)</p> <p>ワークライフバランスのための子育て支援</p> <p>1 保育教諭の人材を確保するため市としての対策</p> <p>2 病児保育の充実</p> <p>女性活躍推進法について</p> <p>1 女性の就労・起業について</p> <p>2 女性が活躍できる環境整備について</p> <p>西脇市が目指す女性が活躍できるまちとは</p>	部長
				市長

順位	氏名	項目	要 旨	答弁
6	坂部武美	学校現場における業務の適正化に向けて	学校給食費業務からの解放 1 教師が徴収している学校給食費の割合は 2 教師の学校給食費業務からの解放はできないのか	教育長
			校務支援ソフトによる時間外の減少率 (校務支援ソフトの導入によって時間外が1日40分減少すると言われたが現状は)	
			部活動の負担軽減 1 部活の休養日は設けられているのか 2 時間外は減少したのか 3 生徒数の減少による部活動への参加の現状は 4 競技経験のある指導者の現状は 5 部活動指導員の配置をどう考えているのか	
			長時間労働という働き方の見直し (ワーク・ライフ・バランスからも本来の労働時間内での退校を目指すための方策は)	
7	村井正信	部落差別解消推進法の取組について	部落差別の解消の推進に関する法律が昨年12月9日に成立した。部落差別解消をうたった法律が制定されたことは同和問題の解決にとって極めて大きな意義を有することである。法律が実効あるものになるための質問を行う。	市長 教育長
			西脇市として、部落差別解消法成立に対してどのように考えているのか。	
			次期総合計画に、この法律の趣旨を盛り込むことを検討するのか。	
			部落差別に関する相談に的確に応じるための体制の充実をどのように図るのか。	
			市民への啓発はどのように実施するのか。	
			必要な教育を行うとあるが、どのような方法が考えられるか。	
			部落差別の実態に係る調査の必要性がうたわれている。どのように考えているのか。	
			部落差別解消に向けたガイドライン作成のための審議会等の必要性について。	
インターネット等での差別事象が横行している。法律制定を受けて今後どのような取組を検討するのか。				

順位	氏名	項目	要 旨	答弁
		“婚姻歴のない一人親家庭保育料に「みなし寡婦（夫）控除」の適用を”	婚姻歴のない一人親家庭は、働いて子どもを保育所に預けても「寡婦（夫）控除」の適用を受けることができないため、婚姻歴のある母子家庭の方とは同じ環境であっても保育料に大きな差が生まれるケースが出てくる。県内で「みなし寡婦（夫）控除」の適用を実施している市はあるのか。	部長
			西脇市での保育料基準に「みなし寡婦（夫）控除」制度を入れて同等の扱いをすべきと考えるが、教育長の考えはいかがか。	教育長
8	岩崎貞典	本市の教育行政並びに教育環境について	不登校の現状と予防対策について （不登校になった原因と思われる問題を把握しているか、またその対策は）	教育長
	最近の社会問題であるいじめについて、市内のいじめの現状と対策について、またその効果は （いじめのない学校づくり宣言や、子どもたち自身が主体的にいじめの克服に取り組むことや、市民等の役割などを条例として独自に位置付けることはできないか）			
	学校評議員制度はどのような効果をもたらしているのか。またその役割は、学校にその効果が十分生かされているのか。			
	学校における防災教育は （万が一の災害があった場合の各学校における防災訓練、防災教育の取組状況は）			
9	古西祐子	特別支援学級と介助員のありかたについて （平等・公平な教育のために）	学校現場における特別支援学級の現状と対応、課題について （増加する障害児児童・生徒の対応などを聞く。）	部長
	特別支援学級において重要な役割を果たしている介助員について、様々な角度から聞く。 （一部学童保育についても関連）			
	1 人材確保について 2 資格について 3 待遇について 4 副業について 5 委託についてなど			
		平等・公平な教育のために		

順位	氏名	項目	要旨	答弁
10	林 晴信	市税目標と担当部署の設置	市税目標はいくらか？担当部署はどこか？ (平成28年度9月定例会での答弁は年度内に設置するとのことであったので、もうできているはずと思うが。)	市長
		小学校教諭によるカッターナイフ事件	西脇市教育委員会がこの事件を知ったのはいつか？誰からの連絡で知ったのか？	部長
			西脇市長に報告したのはいつか？	
			兵庫県教育委員会に報告したのはいつか？	
			上記事実及び答弁等に基づき、議論す。	教育長
教育長の答弁等に基づき、議論す。	市長			
11	寺北建樹	子育てしやすい環境づくり	放課後児童クラブの授業のない日の開始時間について (放課後児童クラブの授業のない日の開始時間が8時15分で子育てに十分貢献していると考えているのか？)	市長 教育長